

行政視察報告書

令和6年 7 月 15 日

長浜市議会議長 様

長浜市議会議員

大橋 延行



私が出席した次の行政視察の結果について報告します。

記

1. 視察等名 令和6年度恵風会行政視察研修
2. 視察期間 令和6年7月8日(月)～7月9日(火)
3. 視察場所及び目的
 - 1 広島県三次市・庄原市
一般社団法人三次地区医師会医療センター
地域医療連携推進法人 備北メディカルネットワークについて
 - 2 香川県三豊市
みとよ市民病院
完全個室化導入病院の経緯と運営について
 - 3 兵庫県淡路市

のじまスコーラ

閉校小学校の利活用

4. 調査内容感想等
- ・視察の内容

-
- ① 地域医療連携法人設置以前の備北医療圏の状況等
 - ② 地域医療連携法人設立の経緯について
-

長 浜 市 議 会

③ 地域医療連携法人設立後の状況について

④ 完全個室化の病院運営について

⑤ 閉校後の施設利活用について

・視察内容

設立以前及び設立後の備北医療圏の状況

*個々の医療機関が様々な課題について個別で対応されており、特に医師不足対策は個別にリクルートされ対応に苦慮されていた。

*様々な地域医療の課題に対応するために、設立準備期間が短い中で、全国で最初に法人を設立された。

*地域医療法人設立後のメリットデメリットについては下記の通り説明

メリット

・医療資源の集約と効率化・高度医療の提供・患者の利便性の向上・患者の情報共有による医療の連続性と質の向上・経営課の安定・医療関係者の研修体制や人事交流の実現

デメリット

・医療機関同士の連携の調整・初期投資（医療情報の共有システム）が必要

・医療圏を定める県の積極的な指導、支援（財政等）が不可欠である。

完全個室化の病院運営について。

*新病院建設にあたり、総合政策アドバイザーを委託した城西大学伊関教授の提言により、今後の経営安定化・医師問う医療従事者確保に向け、特色のある魅力的な病院を目指すために個室化を採用したと説明がありました。

*今後も起こりうる感染症対策については、様々な効果がみられると説明あり

閉校後の施設利活用について

パソナグループが携わり地域と連携して、地域活性化に向けて取り組んでいる

- ・行政視察の結果を本市にどのように反映させるか

地域連携推進法人備北メヂカルネットワークの取り組みは、長浜市の病院再編向けての問題・課題整理及び方向性の良い事例となり参考にしていきたい。

みとよ病院の個室化は今後の病院経営の在り方を含め、湖北病院の建て替えの参考になりました。

のじまスコールは今後の公共施設あり方・交流人口増加及び企業誘致について、成功事例として検証していきたい。